



野口昌作議員

新年度予算の理念は

町長

大山の恵みで元気なまちづくり

問

①合併後4年間で、

1000人、1か月に20人、3か月に1世帯が減少している。新年度予算編成の理念は。

②人口減少により弱体化している集落がある。

担当職員を置くことを考

えないか。

③水田利活用自給力向

上事業が始まり、バイオ燃料米などに10a当たり8万円の交付金が支給される。農家経営の安定、環境に優しい町の実現に

向けて、バイオ燃料抽出

プラントの建設に関する調査などを行わないか。

④商工業振興策で地域

経済活性化特別お買物券の発行、施策と予算化は。

⑤町報8月号「歩くபுக்கிரி」を推進するため、「まちづくり」を推進するため、

「建設の中止」の記事化を支援する計画をして

で、「幅広い介護、健康増進」と述べ、議会とも

協議すると言っているが。

⑥徘徊者の位置が分かるようなシステムを導入し、貸し出さないか。

⑦学校給食の麦粉パンを米粉パンに変更できな

いか。

⑧学校給食の麦粉パン

を米粉パンに変更できな

いか。

⑨学校給食の麦粉パン

を米粉パンに変更できな

いか。

⑩学校給食の麦粉パン

を米粉パンに変更できな

いか。

⑪バイオ燃料抽出プラ

ントの調査は検討する必

要があると思う。国の方

針が確定していない現状

では、建設についての計

大山チャンネルは今以上の発信を

町長

内容の充実に努める

問

予算は年間約3億円である。町からのお知ら

発信の取り組みは、高規

格道路の進行と合わせ、

文教と福祉の視点で検討

したい。

⑥機器を購入される場

合の一部補助制度を検討

している。

⑦週1回パン給食を実

施している。麦粉パンは

約43円、米粉パンは約64円である。検討したい。

⑧予算の状況・生活向上に向けての実践例

⑨農業技術の実況中継

⑩イベントなどが放映され、

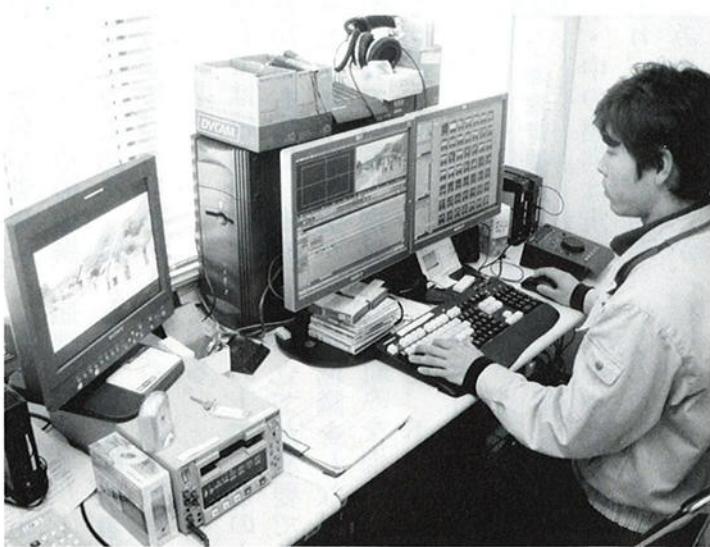
町と町民を結んでいる。

今以上の情報発信を考え

ねばならない。

⑪イベント放映の活性化に向けてボランティア

化に向けた活動を実施している。ケーブルテレビの送出



大山チャンネルの編集

答 森田町長

化に向けてボランティア

情報通信事業は、都市

の投稿者の募集

部との格差を是正することであり、その環境を全

ての討議

ある。具体的番組は、大

山町のあり方を考える会

や各課紹介である。提案

を参考しながら内容の充実に努める。

このほか、水道事業会

計・大山ファンクラブなどに関する質問をした。

として進めた。その後、

ケーブルテレビも難視

難聴対策として副次的に

として進めた。その後、

ケーブルテレビも難視

難聴対策として副次的に